

平成27年度の主な事業・経費

定住・住環境対策として導入した置戸町森と住まいの支援事業、住宅改修奨励事業は、多くの町民の利用が見込まれることから制度の延長を行い、合わせて1,000万円を計上しました。ふるさと銀河線跡地に公営住宅5棟10戸を建設しましたが、引き続き市街地中心部への建設要望が大きいことから本年度は、平成28年度以降の実施設計委託として290万円を計上しました。また、建て替えに伴う空き家（第6団地（若松））の解体撤去として700万円を計上しました。近年の田舎暮らしや自然志向の高まりにより、本町に移住を希望する方に対して空き家情報を提供することができるよう「空き家バンク」制度の導入を行い、定住対策の促進を図ります。

・置戸町森と住まいの支援事業	500万円
・置戸町住宅改修奨励事業	500万円
・公営住宅実施設計委託事業	290万円
・住宅解体撤去事業	700万円

各地区の住民センターや会館は老朽化が進んでいることから、拓殖住民センターの大規模改修工事3,500万円、北光会館屋根等改修工事75万円を計上し、住民活動の充実を図ります。ふるさと銀河線跡地整備においては、コミュニティーホール裏のイベント広場付近から生涯学習情報センターまでの間に遊歩道（木道プロムナード）を整備するため、実施設計委託として600万円を計上しました。また、ふるさと銀河線第一常呂川鉄橋の撤去費用として6,700万円を計上しました。社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）は、平成28年1月より運用が開始されることから、システム改修費用等として1,629万円を計上しました。

・拓殖住民センター改修工事	3,500万円
・集会施設改修工事	75万円
・木道プロムナード整備事業	600万円
・第一常呂川橋桁等撤去工事	6,700万円
・番号制度システム改修事業	1,629万円

防災関係では、災害時の備えとして毛布や発電機等の防災用備蓄品整備のため701万円を計上し、継続して防災対策の基盤づくりに努めます。

・防災用備品等整備事業	701万円
-------------	-------

民生関係では、老人ホームの運営体制を継続的に支援する経費として老人福祉施設指定管理委託料6,750万円を計上しました。新規事業として、グループホームに入所している方に対して負担軽減を行うため、助成金として135万円を計上しました。

・老人福祉施設指定管理委託料	6,750万円
・グループホーム利用者負担軽減事業	135万円

児童福祉関係では、高校生までの子育て家庭を対象に医療費の自己負担の一部を金券で交付する健やか子育て応援事業には、引き続き249万円を計上しました。また、平成27年度より置戸町こどもセンターなど保育施設を利用する多子世帯の保護者に対して保育料減免を実施し、子育て世帯の負担軽減を図ります。

・健やか子育て応援事業	249万円
-------------	-------

保健衛生関係では、各種検診や予防接種への助成、妊婦一般健康診査への公費負担や子宮頸がん等の予防接種についても継続して行います。また、5歳児健康相談において理学療法士による相談を実施することで、軽度の発達・行動に支援を必要とする児童を早期発見し、保護者の理解と地域の発達支援体制の強化を図ります。

関係医療機関との連携を強化するため、置戸赤十字病院への運営助成費として8,070万円の助成を行います。

・置戸赤十字病院医療施設充実事業	8,070万円
------------------	---------

墓地の関係では、置戸墓地の手すり取り替えやガードレール設置など周辺整備として350万円計上し、安全対策と環境整備を図ります。

・置戸墓地周辺整備事業	350万円
-------------	-------

農業関係では、きたみらい地区道営土地改良事業として釧北牧場の草地更新に575万円を計上しました。同じく道営事業として、継続して春日川東線の農道整備に4,000万円を計上しました。生産性の高い農業実現のため、農業用排水施設、区画整理等を総合的に実施する畑地帯担い手支援型事業として5,980万円を計上しました。畜産関係では、釧北牧場の牧柵の更新に410万円、牧場自動車の更新に350万円を計上し、畜産農家が安心して預託できるよう施設整備の充実を図ります。

・きたみらい地区道営草地整備事業	575万円
・農道整備特別対策事業	4,000万円
・道営農業競争力強化基盤整備事業	5,980万円
・釧北牧場牧柵整備工事	410万円
・釧北牧場自動車更新事業	350万円

造林事業として7,142万円を計上し、下刈りや除間伐等の実施により町有林の整備に努めます。民有林については、未来につなぐ森づくり推進事業に対し、民有林振興事業補助金として1,452万円を計上し、人工造林や除間伐を進め、豊かな森林の育成に努めます。